

エコマネジメント長野 労働委員会事務局 環境方針

労働委員会事務局は、「エコマネジメント長野 環境方針」、「長野県気候危機突破方針」等を踏まえ、省資源・省エネルギーの取組を徹底するなど、部の事業活動に伴う環境への負荷の低減に努めるほか、施策の推進に当たっても最大限環境に配慮し、持続可能な脱炭素社会の実現に向けて取り組みます。

1 事務の効率化の推進

- (1) Teams を活用した情報共有と進捗管理を徹底します。
- (2) 資料の簡素化及び会議・ミーティングのペーパーレス化、電子決裁・電子供覧を一層推進します。
- (3) 不要となった書類や資料を廃棄するなど、事務室内の整理整頓に努めます。
- (4) 超過勤務の縮減や計画的休暇取得の促進、時差勤務やフレックスタイムの活用などにより、ワークライフバランスの実現を目指します。

2 環境に配慮した事業の推進

- (1) こまめな消灯やパソコンの節電、コピーの削減等により、電力及び紙類の使用量を最小にします。
- (2) 廃棄物の分別を徹底し、ごみの減量化に努めます。
- (3) 公用車を使用する際は、急発進や急加速はせず、アイドリングも極力行わない運転をします。
- (4) 職員が通勤や出張をする際は、環境に負荷の少ない方法を優先します。

事務局職員は、日常生活においてもエシカル消費やしあわせバイ信州運動、公共交通機関の積極的な利用やエコドライブなど、環境に配慮した行動を積極的に実行します。

令和7年4月1日

長野県労働委員会事務局長 風間 真二